

6. 「確認調書」について

(1) 被扶養者欄は令和7年7月31日現在認定されている方を記載しています。(「1.確認の対象となる方」の対象外の方は記載されていません。)

①認定年月日は直近の認定日です。

②年齢は令和7年7月31日現在のものです。

③続柄について、子供はすべて「子」、内縁の妻は「妻」と表示しています。

(2) 記入事項

記載されているすべての被扶養者について、「税法上の扶養家族の有無」から「職業・学校・学年」、「年金受給者の有無」、「年間収入」、「同居別居の区別」までについて記入してください。

①「職業・学校・学年」欄は、給与収入の場合は「パート」、「アルバイト」等、事業収入の場合は「フリーアナウンサー」、「〇〇教室」等、在学中の場合は「〇〇学校〇〇年生」と具体的に記入してください。無職の場合は「無職」と記入してください。

②「年間収入」欄は、恒常的なすべての収入の合算額を記入してください。

③日本国内に住民票が無い方は備考欄に「海外特例」と記入してください。(後日確認書類を提出していただく場合があります。)

④夫婦共同扶養(夫婦共働き)の場合は、備考欄に次のように記入してください。

「夫婦共同扶養 夫〇〇円、妻〇〇円」(夫、妻それぞれの収入金額を記入してください。)

⑤別居の場合は備考欄に別居の理由を記入してください。(例 「単身赴任」、「進学」等)